



上尾ロータリークラブ



2010-11年度R.I.テーマ
地域を育み、大陸をつなぐ



第2389回 例会

2011.3.10

週報 No. 1879
発行 2011年3月17日

会長あいさつ

大塚崇行 会長

本日は越谷にて次年度会長研修セミナーPETSが行われ、名取副会長が次年度のために勉強しております。そのほかに4人地区の役員で出席しております。

まずは、先週外部例会という事で東京スカイツリー見物、そして平山郁夫の展示会にご参加いただきましてありがとうございます。とても充実した研修例会になったと思っております。ありがとうございます。

さて、本日卓話を頂きます松本会長には、先々週に行われました障害者作品展示即売会で大変お世話になりました。そして会員の皆様にも2月25日から28日までの4日間、会場に当番として出向いて頂きましてありがとうございました。まるひろ様のご協力もあり今年も成功裏に終わることが出来たと思っております。売り上げも前年度よりも多かったようです。

この障害者作品展示即売会は今年で21年目、21回の開催を迎える事が出来ました。年度計画書を見ますと第28代会長の岩津さんが会長の年に始められ、昨年の細野年度で20年の節目を迎え、松本会長より感謝状を頂いたという経緯がございました。そして今回21回目を終え、展示販売に参加して頂きました各施設の皆様そして、松本会長よりも、是非今後も続けてほしいとお願いをされております。上尾RCとして長年続けてきた社会奉仕活動で、費用対効果としても十分に意義のある奉仕活動だと思いますので、これからも続けていくことが出来ればと思っております。

そこで今日のブックマークに移りますが、これは今年の夏に障害児学童施設、バナナキッズの子供たちと一緒にいったぼうり狩りの時にも感じた事ですが、今回参加して頂きました各施設の方々とはとにかく明るくてとても前向きに感じました。

それこそ、普段私たちが想像しえないご苦労があると思いますが、そんな苦労はみじんも感じさせずとにかく明るく和やかな人たちがかりだなと感じまして、そこで思い出した話がありましたのでご紹介いたします。

会長 大塚崇行
幹事 島村 健
副会長 名取 勝
副幹事 関口和夫

ゲスト

NPO法人身体障害者福祉会
会長 松本悦子様

埼玉県赤十字血液センター
献血部献血推進一課
渉外二係長 渡辺進様

行事予定

3月24日 結婚・誕生祝い
(時間変更)

3月31日 定款の規定により休会



AGEO ROTARY CLUB

これはドイツの哲学者カントの話ですが、カントは幼少期、くる病という骨格異常に悩まされておりました、喘息でいつも苦しげに喘いでいたそうです。

ある時、町に巡回医がやってきて父親に連れられ診断してもらい、その医師の言葉がカントを大哲学者にしたきっかけになったそうであります。

「気の毒だな、あなたは。しかし、気の毒と思うのは体を見ただけのことだ。だがあなたは、心はどうでもないだろう。苦しい辛いと言ったところで、この苦しい辛いのが治るものじゃない。言えば言うほど、お母さんやお父さんみんなが余計苦しくなる。苦しい辛いと言うその口で、心の丈夫なことを喜びと感謝に考えればいい。死なずに生きているのは丈夫な心のお蔭なのだから、それを喜びと感謝に変えたらどうだね。それが分からなかったらあなたは不幸だ。これだけがあなたを診察した私の、あなたに与える診断の言葉だ。薬は要りません。帰ちなさい」と医師は言ったそうです。

これを聞いてカントは考えまして「心は患っていない、それを喜びと感謝に変えろ」とあの医師は言ったが、俺は今まで、喜んだことも感謝したこともない。それを言えというのだから、言ってみよう。そして、心と体とどっちが本当の自分なのかを考えてみよう。それが分かっただけでも、世の中のために少しはいいことになりはしないか」と考えたそうです。大哲学者カントの誕生秘話であります。

健康とは「健体(すこやかな体)」と「康心(やすらかな心)の事だ」といいます。すこやかな体以上にやすらかな心がなかったら健康とは言えないという事です。

障害者作品展示即売会でお会いした人たち、そして、ぼうり狩りに参加して頂いたバナナキッズの皆様は正に、すこやかな心を持っている人たちだなと感じた今年の社会奉仕事業でございました。皆様のご協力ありがとうございました。以上で会長挨拶を終わりにします。

本日の例会もどうぞよろしくお願ひ致します。

幹事報告

関口和夫幹事

本日、島村幹事欠席の為、私が代理で報告させて頂きます。

◆地区協議会が4月16日に大宮ソニックシティにて開催されます。集合時間等についてはおつてご連絡いたします。

委員長報告

職業奉仕委員会 沼尻克美委員長

先週、木曜日に職業奉仕委員会主催の日帰り旅行が開催されました。東京スカイツリーと平山郁夫展を見学にいくツアーでした。まず、東京スカイツリーのほうですが、私は噂には聞いていたのですが見るのは初めてで本当に現地行って見たときの印象はまるで空に突き刺さるような感じの高さで、世界一の自立式電波塔だなどという印象を受けました。東京スカイツリーは今年



の秋に竣工して高さは634mに達するそうです。そして来年の春に開業予定です。そして、平山郁夫展ですが東京都国立博物館にて開催していました。何が展示されていたかと言いますと平山郁夫さんがアフガニスタン、カンボジア、インド、中国と仏教伝来の道に沿って戦争で被害を受けた仏像とか壁画を展示してありました。

その他に平山郁夫さんの画家としての集大成というべき大唐西域壁画が展示されていました。平山郁夫さんの文化財の保護する活動の原点となっているのが、小さいころに広島に居て被曝にあった事が元になっているそうです。そこから平和への強い祈りが信仰に繋がって文化財保護の活動に発展していった事だそうです。平山郁夫さんは画家という職業を通じて文化財の保護する奉仕の精神に私は凄く感動しました。今回の旅行は本当に良かったなと思っております。参加された13名の方お疲れ様でした。ありがとうございました。

ゲスト挨拶

埼玉県赤十字血液センター 献血部献血推進一課
渉外二係長 渡辺 進様



皆さんこんにちは、貴重な時間を頂きまして誠にありがとうございます。本年度、大塚会長をはじめ皆さまに大変お世話になりました。現在、寒さは一段落したのですが、今年は昨年の猛暑の影響でこの2月からスギ花粉が大変多く飛んでいるとニュースもございす。その影響もあつて体調がすぐれない方も多いと思われす。そして、少し血液の方が不足している状況でございす。去年は西口モンシェリーにて献血活動を行いました、今年4月7日東口のまるひろ様の前にて献血活動を行うことになりました。皆さまのご協力をよろしくお願ひしたいと思つております。4月から1つだけ変更点がございす。本日、資料を配布してありますが献血は16歳から基本的にはできす。400ml献血については今までは18歳から体重50kg以上あれば男性女性問わず献血出来す。また、4月1日から男性に限り400ml献血は18歳からの年齢を17歳に引き下げる事になりました。血液の濃さの関係で男性に限り若干濃さを引き上げました。ただ、血液の濃さ引き上げになつても殆どの男性は血液の濃さは十分にありすので、特に支障はないと思ひますが、ひとまず血液の濃さに関する引き上げに関してご報告させて頂きす。

また、献血当日には献血ポスターを掲げながら皆さまにご案内・説明をお願ひしたいと思つております。そして、今でも血液は人工的に作る事が出来ません。やはり皆さまのお力添えと献血される方のご協力が必要不可欠でございす。赤十字でも皆さまにお願ひするだけでは無くより一層の努力もしてまいります。簡単ではございすが、お願ひと挨拶をかえさせて頂きす。今年もよろしくお願ひいたします。

卓話

NPO法人身体障害者福祉会会長 松本 悦子様



皆さんこんにちは、大変貴重なお時間を拝借させて頂きまして本当にありがとうございます。なかなかこういった機会を頂ける事は無いので緊張しております。本日、お伺ひしたのは2月25日から開催した障害者作品展示即売会のご報告とお願いを兼ねて伺わせて頂きました。作品展示即売会は初めて21年という歳月がいつの間にか経つてしまいました。皆さまの暖かいお心とご好意によりましてこの21年間という長い歳月を継続させて頂きまして。お陰さまで初期の参加は3施設しかなかったのが、今では全部で12施設になりその売上が運営にあてる事が出来るようになり本当に皆さまのご協力には感謝しております。今年の売上は172万1875円という売上がございまして。前年度の売上は161万5816円で約10万円の売上増となりました。本当にありがとうございます。

販売している時はお天気が悪い時もありましたので、今年は下がるのではないかとと思つておりましたが皆さまの暖かいお心と我々一同の一生懸命な気持ちを通じたと思つております。また、今後もこの障害者展示即売会を継続にご協力頂けるとのお言葉を頂いて本当に嬉しくてみんな手を叩いて喜んでおります。

本日は、なおあつかましいお願ひをしてお伺ひしたのですが来年の5月に第75回日本身体障害者福祉大会を埼玉県主催として開催することになりました。この全国大会というのが私達もやった事が無い大きな大会でして全国から約3000人をお迎えして開く大会でございす。各47都道府県の中で順番に回つて開催いたします。

1回開催しますと次は47年後になります。この大会は2日間ございまして今、色々準備をしておりますが3000人をお迎えするのと同時にその方々の宿泊場所、大会会場の確保を考えた時にやはり

大会会場はさいたまスーパーアリーナをお借り出来れば一番いいのですが、正直手の届かない金額でして、大宮ソニックシティにて開催準備を進めております。ソニックシティにて本大会を行いその前の講演会等はラフレさいたまにて行う予定です。なんとか無事に開催する為には経済的な負担がございす。色々予算を計算したところ2400万近くかかる見込みでその数字を見たときにこれを私たちが出来るのかとみんな慌てております。この大会の目的は日本障害者団体、連合会に加盟する都道府県及び政令指定都市の身体障害者団体一同に対して平成24年の活動方針を決定したり今後の障害者政策について協議したり新しい時代に

向けた身体障害者の自立と社会参加を考えそして、みんなで1つの輪になって努力するという目的を持って開催する福祉大会でございす。これ以上の上尾ロータリークラブに皆さまにご負担をお掛けするのは本当に申し訳ない気持ちでいっぱいですが、他に頼るところも少ないので本当に失礼ではございすけれども皆さまのお力添えを頂ければと思つていす。

出席	会員数	40	出席数	21
欠席	欠席数	19	(%)	52.5

前々回確定	欠席数	4
修正 (%)	(M・U)	20



スマイル 32,000円

- 大塚会長 上尾市身体障害者福祉会 理事長松本悦子様卓話ありがとうございます。
- 関口副幹事 松本様ようこそ 卓話ありがとうございます。
- 富永会員 誕生祝いありがとうございます。松本さん卓話ありがとうございます。
- 渡辺会員 2月誕生祝いありがとうございます。卓話ありがとうございます。
- 横山会員 卓話ありがとうございます。誕生祝いありがとうございます。

- 大塚バストガバナー 松本様卓話ありがとうございます。
- 武重会員 本日はどうもありがとうございました。
- 吉野会員 松本様卓話ありがとうございます。
- 岡野会員 卓話ありがとうございます。

- 井上(清)会員 齋藤(博)会員 小林会員 野瀬会員 神田会員
- 齋藤(重)会員 久保田会員 沼尻会員 藤村会員 須田会員
- 齋藤(哲)会員 井上(武)会員

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303

例会場 東武バンケットホール4F(ボリアス) TEL/FAX 048-775-7788

発行元 KWS

